

公民館 だより

No. 400

問い合わせ先

中央公民館 ☎72-0510

第33回中国・四国地区 公民館研究集会へ 行って来ました!!

岩井地区公民館長

松本 光義

第33回中国・四国地区公民館研究集会が9月2日・3日に広島国際会議場で開催されました。この研究集会は、公民館等が地域の活力を生み出す拠点として更に発展するよう、今後の公民館のあり方について研究協議を行うものです。岩美町からは公民館関係者が参加しました。

本研究会には約1,200名もの参加があり、各県とも様々な領域で活力の回復を目指す中、『地域の活力は公民館から』も重要な手段として推進しているものとしひしひしと感じました。

1日目は全体会で、開会行事、基調講演、シンポジウム等がありました。開会行事では全国公民館連合会表彰があり、36名の永年勤続職員表彰がありました。この中に岩美町の公民館主事3名（浦富、本庄、田後）も含まれていました。岩美町の公民館活動のPRに繋がったと思います。

基調講演、シンポジウムでは、「地域の活性化には人材育成が必須」「公民館の目標を掲げる」等の意見があり、今後の岩美町公民館活動の推進にも必須事項と思います。

2日目は分科会で、9の分科会が開催されました。この中の第7分科会の司会者は小田地区公民館館長飯野氏が務められ、見事到大役をこなされました。各分科会とも、「地域を元気にすべく集う場所づくりは公民館から」に関する多方面の発表や協議が行われました。

今回の研究集会に参加して、今後、①『公民館から地域の活力を』、その為には何が問題・課題かを知る事が肝要、②『問題・課題を知るためには「公民館の目標」を明確にすればそれが見えてくる』を念頭に公民館事業を推進したいと考えます。

わがまちの宝

『田後海洋少年団』 活動中！



田後海洋少年団は、「海に親しみ、海に学び、海に鍛える」を目的として、昭和42年2月11日（旧田後小学校時代）に結団して以来、地区の方々に見守られながら活動进行、今年で43年の歴史を誇る海洋少年団です。

現在、小学校1年生から高校3年生まで25名の団員が訓練に励み、地区内外の活動や、日本海洋少年団連盟の全国大会、中国大会などにも参加しています。

毎年8月31日の船団見送りでは、「大漁と航海安全」を願い岸壁から手旗で見送ります。平成23年秋には、鳥取県を会場として開催される、「第31回全国豊かな海づくり大会」にも参加する予定です。

これからも子どもたちの活動をあたたかく見守ってください。

岩美川柳会

お誘いも断わり電話する猛暑

石谷美恵子

減って行く過疎も元気に夏祭り

飯野 昌子

腹が減ったら舵がなくても帰る

船 田口 清帆

減っていく脳細胞がいとおいしい

岡本 幸枝

腹減った育ち盛りの合言葉

山下 節子

ひがんでる心人の輪遠ざかる

山田 たぬ

争いの好きな人間輪は出来ぬ

北村 稔

親を看る看ない内輪がもめている

山下 蟹郎

限界と呼ばれる村に輪を作る

小西 幸安

知恵の輪の中ではたばたしています

石谷 忠良

松かさ短歌会

八年の愛車へ感謝こめながら町をめぐれば赤とんぼ舞う

岩垣 明美

宵明かりに鈴虫の声きこえて

今日の暑さのやわらいでくる

城戸千鶴子

鉄線とネコジャラシとを切り帰

り母の好みし壺に投入る

前田喜代美